

MINATO CITY



**ブロック塀等の除却・設置に係る費用の助成額を拡大し、
安全対策に緊急的に取り組みます！**

令和4年10月18日
区長記者発表

ブロック塀の安全確保の取組

平成30年6月

大阪府北部を震源とする地震が発生
大阪府高槻市内の小学校のブロック塀の倒壊に巻き込まれ、小学生が死亡

平成30年11月

「港区ブロック塀等除却・設置工事支援事業」を開始

利用件数が伸びず…

令和4年4月

「ブロック塀等耐震アドバイザー制度」を開始

希望者に対して
専門家を派遣

現地で
状況を確認

安全性の判断
改修方法
法的手続きのアドバイス

無料で
利用可能

効果

- 無料で利用できる「ハードルの低さ」から相談件数が増加
- 今まで安全性が判断できていなかったブロック塀の工事の必要性が判明

制度の利用実態と対策の緊急性

しかし

相談は増えたものの、実際のブロック塀の工事につながらない…



工事につながらない理由のひとつとして、
高額な工事費用がネックになっている！



一方で

今年5月 東京都が首都直下地震などによる被害想定を見直し

▶ 区内のブロック塀などの倒壊による負傷者・死者数の想定が前回よりも増加



区民の安全を守るため、緊急的に対策に取り組む必要がある！

助成額を拡大して利用を促進

そこで

ブロック塀などの除却・設置費用の助成額を拡大します

拡大期間 令和4年11月1日～令和7年3月31日

3年間で集中助成

対象の塀

(両方満たすもの)

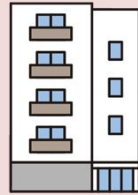
- ① 区内の道路沿いに設けられたもの
- ② アドバイザー制度による安全性判断の結果、危険性が高いと判断されたもの

個人・中小企業
マンション管理組合
宗教法人
社会福祉法人
などが申請可能

助成額

	現行	拡大
除却工事	6,000円/m以内	工事に要した費用の全額 (上限額:150万円)
設置工事 (除却に伴うもの)	1万円/m以内 または 工事に要した費用の1/2の少ない方の額 (上限額:20万円)	工事に要した費用の2/3 (上限額:100万円)

助成を利用した場合の自己負担額イメージ



■想定する建物■

除却・設置するブロック塀の長さ:22m

除去工事:40万円 設置工事:100万円

従来の制度の場合

除却工事 40万円
設置工事 100万円 } 工事額合計 140万円

区の助成額 33.2万円

.....
除却工事 13.2万円
設置工事 20万円

自己負担額

= 106.8万円

新しい制度の場合

除却工事 40万円
設置工事 100万円 } 工事額合計 140万円

区の助成額 106.6万円

.....
除却工事 40万円
設置工事 66.6万円

約1/3

自己負担額
33.4万円